

殺虫剤
兼商ハイスロイドEW
シフルトリン乳剤

平成26年3月26日付けで以下の通り適用拡大されました。

- 作物名「うめ」を「小粒核果類」へ変更する。

下線が変更部分です。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シフルトリンを含む農薬の総使用回数	
りんご	キンモンホソガ、アブラムシ類、シンクイムシ類、 ギンモンハモグリガ、モモチョッキリゾウムシ	2000～3000倍	収穫7日前まで	4回以内	散布	4回以内	
	ハマキムシ類、ヒメシロモンドクガ、 ヨモギエダシャク	2000倍					
なし	ハマキムシ類、アブラムシ類、シンクイムシ類	2000～3000倍		2回以内		2回以内	
大粒種	チャノキイロアザミウマ						
ぶどう	コガネムシ類	2000倍		3回以内		3回以内	
もも	モモハモグリガ、アブラムシ類、シンクイムシ類						
おうとう	ショウジョウバエ類、オウトウハマダラミバエ	4000倍		2回以内		2回以内	
<u>小粒核果類</u>	アブラムシ類	3000倍					
かき	カキクダアザミウマ、カキノヘタムシガ、 チャノキイロアザミウマ	2000倍		収穫14日前まで		3回以内	3回以内
かんきつ	ミカンハモグリガ、チャノキイロアザミウマ					5回以内	5回以内
だいち	カメムシ類	1000倍	収穫7日前まで	3回以内	3回以内		
えだまめ			収穫14日前まで				
食用ぎく	アザミウマ類	3000倍	収穫7日前まで	2回以内	2回以内		
たばこ	タバコガ、ヨトウムシ、アブラムシ類	2000～3000倍	収穫10日前まで				

<使用上の注意事項の追加>

- (7)適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【追加後】

- 蚕に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着するおそれのある場所では使用しないこと。
- 散布器具、作業衣などは桑用と必ず区別すること。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけること。
 - ③養蜂が行われている地区では周辺への飛散に注意する等、ミツバチの危害防止に努めること。
- 本剤のかんきつでの散布は、場合によりハダニ類が増えることがあるので注意すること。
- 本剤は自動車に散布液がかかると変色する恐れがあるので、散布液がかからないように注意すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。